

【問1】 下記の論文群（別冊：A～F）から1つを選び、看護学、理学療法学、作業療法学、放射線技術科学のいずれかの専門領域における実践の観点にたち、選択した論文の論旨について各自の考え（研究方法、データ分析法、結果の解釈、考察、専門分野との関連性、等）を述べよ。文字数は1000字以内とする。

【問2】 問1の解答を基に、研究方法や結果の解釈に対する各自の新しい提案を述べよ。文字数は500字以内とする。

-論文群-

看護学領域

- A：飯田真理子、堀内成子、永森久美子. 妊婦健診の“女性を中心としたケア”の認識とマタニティーブルーズおよび産後うつ病との関連. 母性衛生 2018;59(1):81-89
- B：木下里美、宮下光令、佐藤一樹. Intensive Care Unit版 Quality of Dying and Death (ICU-QODD) 看護師評価用日本語版の作成に関する研究. Palliative Care Research 2018;13(1):121-128

理学療法学・作業療法学領域

- C：川崎 翼、河野正志、兎澤良輔. 他者に運動技術を教授することによる即時的な運動学習効果. 理学療法学 2017;44(4):306-310
- D：江尻愛美、河合 恒、藤原佳典、他. 都市高齢者における社会的孤立の予測要因：前向きコホート研究. 日本公衆衛生雑誌 2018;65(3):125-133

放射線技術科学領域

- E：鈴木省吾、市川勝弘、玉木 繁. CTによるray-summation 画像の画質と臨床的有用性—Digital radiography との比較—. 日本放射線技術学会雑誌 2017;73(5):372-381
- F：日高国幸、柳川康洋、川本清澄、他. 膝グラビティ撮影法 (Gravity Sag View) の検討. 日本放射線技術学会雑誌 2007;63(4):412-419